

## 上海グリーンクリニック 予防接種一覧表

ワクチン	対象	接種間隔	副反応・注意点
A型肝炎 HEPATITIS A (アメリカ製)	1～17歳	①初回接種 ②6～18ヶ月後に2回目	・副反応はほとんどありませんが、ごくまれに接種部位の発赤、疼痛や、全身倦怠感がみられることがあります。
A型肝炎 HEPATITIS A (中国製)	16歳～	①初回接種 ②6～18ヶ月後に2回目	
B型肝炎 HEPATITIS B (中国製)	0歳～	①初回接種 ②1ヶ月後に2回目 ③初回から6ヶ月後に3回目	
肺炎球菌ワクチン(13価) PCV13 (アイルランド製)	初回免疫: 生後2ヶ月～6ヶ月 追加免疫: 1歳～1歳3ヶ月の間のみ	初回免疫: ①②③1ヶ月間隔で3回 追加免疫: 1歳～1歳3ヶ月の間に1回	・まれに接種部位にしこり(硬結)が残ることがあります。 ・まれに発熱、接種部位の発赤、腫脹が見られることがあります。
五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風 + Hib + ポリオ) (フランス製)	生後3ヶ月～ (希望により2ヶ月から可能)	初回免疫: ①②③1ヶ月間隔で3回 追加免疫: 初回免疫終了後 1年～1年半後に1回	・一両日中、発熱をみることがあるほか、接種部位に硬結がみられ、しばらく続くことがあります。 ・不安、眠気、下痢、食欲不振などがみられることがあります。
日本脳炎 JAPANESE ENCEPHALITIS (中国製)	生後8ヶ月～	①初回接種 ②1週間後に2回目 ③2回目から1ヶ月～1年以内に3回目 ※初回接種が1歳未満の場合、 3回目は2歳以降	・まれに発熱、接種部位の発赤、腫脹が見られることがあります。 (参考:追加3～4年毎)
★MMR (麻疹・おたふく・風疹の混合) (中国製)	生後8ヶ月～	生後8ヶ月～1歳5ヶ月: ①初回接種 ②1歳6ヶ月から ③6歳から 1歳6ヶ月から: ①初回接種 ②6歳から ※日本では小学校入学前(5-6歳)に追加接種 ※大人の2回目は医師と相談	・1～2週間後に発熱、発疹、耳下腺の腫脹がみられることがあります。 ・まれに関節炎が起こることもあります。 ・ごくまれに、熱性けいれん、脳炎が起こることがあります。 ・妊娠予定の方は接種前約1ヶ月間避妊したのち接種できます。 ・妊娠予定の方は接種後、約3ヶ月妊娠しないよう注意してください。
★水痘(水ぼうそう) VARICELLA-ZOSTER (中国製)	1歳～	1歳～12歳: ①初回接種 ②初回から3年後に2回 13歳以上: ①初回接種 ②初回から4～8週間の間に2回目	・まれに軽い発疹、発熱がみられることがあります。 ・妊娠予定の方は接種前約1ヶ月間避妊したのち接種できます。 ・妊娠予定の方は接種後、約3ヶ月妊娠しないよう注意してください。
狂犬病 RABIES PRE EXPOSURE (中国製)	1歳～	暴露前免疫: ①初回接種 ②初回から7日後に2回目 ③初回から21～28日の間に3回目	・まれに軽い頭痛、吐気、筋肉痛や、接種部位の発赤、腫脹がみられることがあります。 (参考:感染リスクが高い方には、4回目の接種は、三回目より一年後に行い、以後2-5年毎の追加接種を推奨します。)
4価HPV HUMAN PAPILLOMAVIRUS Types: 6・11・16・18 (アメリカ製)	9～45歳 女性	①初回接種 ②2ヶ月後に2回目 ③初回から6ヶ月後に3回目	・接種部位の発赤、疼痛や、全身倦怠感がみられることがあります。 (ギランバレー症候群、急性散在性脳髄膜炎などは頻度不明)
9価HPV HUMAN PAPILLOMAVIRUS Types: 6・11・16・18・ 31・33・45・52・58 (アメリカ製)	16～26歳 女性	①初回接種 ②2ヶ月後に2回目 ③初回から6ヶ月後に3回目	・接種部位の発赤、疼痛や、全身倦怠感がみられることがあります。 (ギランバレー症候群、急性散在性脳髄膜炎などは頻度不明)

\*妊娠中の生ワクチン(★)の接種は禁忌です。

\*予防接種はお早めにご予約ください。ワクチンの入荷状況によっては、受付できない場合もございますのでご了承ください。

\*お子様の場合は『母子手帳』を忘れずにお持ちください。